文部科学省認可通信教育

ばっけ

第98号
発　行　令和3年7月
放送大学秋田学習センター
TEL　018－831－1997

私とオンライン授業―過去・現代・未来

放送大学秋田学習センター客員教授　　中野　良樹

大学の授業をオンラインで行うようになって2年目。以前からオンライン技術を授業に活用することに関心はありましたが、こんな形で実現するとは思ってもいませんでした。関心のきっかけは、数年前 MOOC（Massive open online course）というネット上の大規模オンライン講座を知ったことです。米国のスタンフォード大学が授業を提供したのをきっかけに、MOOC はネット環境と端末があれば誰でもどこでも世界中の有名大学の質の高いオンライン授業が受けられる、「教育の民主化革命」を引き起こしました。

ひと口にオンライン授業といっても、3種類に分かれます。一つは MOOC のような「オンデマンド型」で、教員が授業動画や資料をネット上で公開し、受講生は決められた期間内にアクセスします。もう一つは Zoom などを使って講義を生配信する「リアルタイム配信型」で、多くの大学で遠隔授業に利用される形式です。そして、これらの方法と教室での対面授業を組み合わせた「ハイブリッド型」です。

MOOC と同じ頃、オンライン技術を活用した「反転授業」という方法が注目されました。これは受講生が事前にオンデマンドで講義内容を学習し、対面授業はディスカッションや発表、質疑応答に充てます。つまり教室で講義、授業外で課題や作業という形式を反転させ、知識の修得はオンデマンドで事前に済ませ、対面授業をアクティブラーニングで活性化するハイブリッド型です。米国では"Flipped Classroom"と呼ばれ、中学、高校の先生たちが生徒の学習意欲を高めようと現場で試行錯誤する過程で広まったそうです。私は MOOC と反転授業を知り、自分の授業の賞味期限が切れかけていることを痛感する一方で、将来の授業改善の指針を得たように感じました。とはいえ、当時はオンラインで授業を行う技術も知識もなく、相変わらず「古典的」な授業を続けていました。

ところが、現在、大学の授業をオンライン化せざるを得ない事態で、私も大人数講義を昨年度はリアルタイム配信型で行いました。しかし、効果的なオンライン授業ができたかは疑問で、学期末の授業評価は対面式のときよりだいぶ下がりました。特に、オンライン授業でも評価の公正さを保つため、複数回のレポートとオンライン上で試験を行いましたが、これが厳しすぎと捉えられたようです。受講生から「自分の受講している全ての講義は、レポートか期末テストのどちらかであるのに対し、この授業ではその両方を生徒に課し、ありえないほど貪欲であると思った。さらにテストでも全ての講義の中で唯一、テスト中は Zoom で顔を見せろという徹底ぶりで心底非情さを感じた（原文ママ）」という感想が寄せられました。今年は昨年の反省を踏まえるつもりが、今度はオンデマンド形式の授業にする必要に迫られました。授業動画づくりは予想以上に時間を要し、前後半30分の動画に準備から撮影完了までその3倍はかかります。視聴した受講生の反応が分からないので、授業評価は昨年度より低いのではと危惧していましたが、中間評価は意外に好評で、「授業の内容は興味深い」という項目では44名中40名が「そう思う」と評定していました。「自分のペースで考えられるところが良い」、「前後半に分かれているので、途中で休憩時間を取れて楽しい気持ちで受講できる」なども理由のようです。

試行錯誤、手探りしながらオンライン授業に対応してきましたが、その過程で図らずも2つのオンライン形式の技術が身につきました。対面授業に戻っても、オンライン授業の資産は残したいものです。パソコン、タブレット、スマホはすべて使用可にするでしょうし、SDGs の点からも紙資料は配布しないでしょう。受講生の自学自習や授業への参加意欲を高めるため、反転授業も実際に試しながら追究していきたいです。

単位認定試験について

試験日程 教養学部・大　学　院　2021年7月13日（火）～20日（火）
答案提出期限　　2021年7月20日（火）消印有効
※7月19日（月）は学習センター閉所

2021年度第1学期の単位認定試験は、自宅受験（自宅等で答案を作成し、郵便で提出する方法）にて実施されます。受験に当たって事前に準備しておくことや手順等、漏れのないよう以下の事項についてご確認くださるようお願いいたします。

通信指導の添削結果と受験票について

通信指導の添削結果が6月末頃に大学本部から科目ごとに送付され、同時期に別送付される「受験票」によって合否が通知されます。なお、添削結果より先に受験票が届く場合もあります。

※学部・大学院ともに択一式科目（併用式科目の択一部分）は7月7日（水）まで、記述式科目（併用式科目の記述部分）は7月13日（火）になっても添削された通信指導の返送がない場合は、大学本部≪TEL：**043－276－5111**（総合受付）≫に連絡してください。

単位認定試験実施スケジュール

〇6月30日（水）～・・・・・・・・・・・・・・・・答案用紙、返送用封筒等一式発送
〇6月30日（水）～・・・・・・・・・・・・・・・・受験票発送
〇7月13日（火）～7月20日（火）・・・単位認定試験実施期間
〇7月20日（火）（消印有効）・・・・・・・答案提出期限

単位認定試験実施方法

試験問題は、放送大学ホームページからリンクを貼り、科目別の試験問題を掲載します。 **※試験期間中の試験問題公開ページへのアクセスには専用の「ユーザー名（ID）」と「パスワード」が必要です。**期間中であれば何度でも閲覧可能です。期間中に答案を作成し、返送用封筒にて大学本部へ郵便で提出してください。

単位認定試験問題について

「ユーザー名（ID）」と「パスワード」については、答案用紙、返送用封筒等一式の発送時にお知らせします。7/6（火）までに届かない場合は、大学本部≪TEL：**043－276－5111**（総合受付）≫に連絡してください。
Web上で試験問題を閲覧する環境がない方、またWeb環境はあるがプリントアウトができない方は、主要コンビニエンスストア設置のコピー機でプリントサービスを利用して印刷してください。（有料サービス）

成績通知

8月下旬以降、試験結果を通知します。成績発表は、システムWAKABAと郵送にて行います。

成績評価は、**Ⓐ（100～90点）A（89～80点）B（79～70点）C（69～60点）**
D（59～50点）E（49～0点）の6区分となり、**C以上が合格**です。

再試験について

学籍があれば（継続入学を含む）、次学期に限り自動的に再試験科目が再登録され、試験を受けることができます。ただし、9月末日で学籍が切れる方は、継続入学の手続きを行わなければ再試験を受けることができませんのでご注意ください。

科目登録と継続入学について

学生の種別、学籍の有無によって申請時期が異なります。
学生証で確認のうえ、送付されている書類をよく読んで手続きをしてください。

	科　目　登　録	継　続　入　学
対象学生	◎引き続き次学期に学籍がある方 ・全科履修生 ・選科履修生（2021年4月入学） ・修士全科生 ・修士選科生（2021年4月入学）	◎今学期（9月末）で学籍が切れる方 ・選科履修生（2020年10月入学） ・科目履修生（2021年　4月入学） ・修士選科生（2020年10月入学） ・修士科目生（2021年　4月入学）
申請期間	◎郵送による科目登録 2021年8月15日（日）～ 8月30日（月）本部必着 ◎システムWAKABAによる科目登録 2021年8月15日（日）～ 8月31日（火）24時	◎郵送による出願 第1回2021年6月10日（木）～8月31（火）私書箱必着 第2回2021年9月　1日（水）～9月14（火）私書箱必着 ◎システムWAKABAによる出願 第1回2021年6月10日（木）～8月31（火）24時 第2回2021年9月　1日（水）～9月14（火）17時
提出書類	**科目登録申請票**	**継続入学用出願票**
注意事項	◎面接授業の科目登録を希望される方は同時に申請してください。 ◎申請開始の8日前になっても要項が届いていない場合は学習センターまで連絡してください。	◎2学期に再試験のみ希望する方も手続きが必要です。 ◎選科・科目履修生が全科履修生に出願する場合は継続入学用の募集要項で出願することはできません。「全科履修生出願票」で出願してください。 ◎継続入学の方が面接授業を希望する場合、科目登録期間内のシステムWAKABAによる出願、または学期開始後に追加登録をしてください。

2022年度卒業研究履修について

❏卒業研究は全科履修生の選択科目です。履修開始は2022年度第1学期からとなります。
（履修期間は1年間）
❏卒業研究は、指導教員から直接指導を受けることのできる貴重な機会です。大学におけるこれまでの学習の総仕上げとして主体的な学習を実行する卒業研究の履修にチャレンジしてみませんか！

①申請条件
2021年4月時点で2年以上在学し、62単位以上を修得した者
②申請期間【新規履修希望者】
2021年8月13日（金）　～　8月19日（木）（本部必着）
③指導教員の希望
専任教員の他に、所属学習センターの客員教員を含む居住地近隣の大学教員を希望することができます。ただし、専任教員以外の指導教員については指名できません。所長面談を必要としますので申し出てください。
※「卒業研究履修の手引～2022年度履修者用～」は、事務室にて配付しています。
※所長面談の予約申し込みは、7月末までにお願いします。

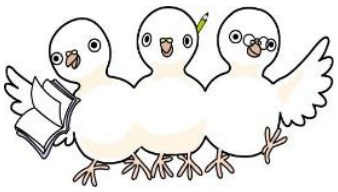
第2学期 面接授業について

第2学期の面接授業科目登録申請期間は8月15日（日）～8月31日（火）までとなっております。
システムWAKABAにログインして登録申請を行ってください。
なお、応募者が募集定員を超えた場合は抽選となり、必ずしも受講できるとは限りません。
「科目登録決定通知」で確認し授業料を納入の上受講することになりますので、ご注意ください。

【第2学期　面接授業科目一覧】

開講日	科目名	担当講師
10/16(土)、10/17(日)	介護予防実践の理論と実際	久米　裕
	情報技術の基礎	横山　洋之
10/23(土)、10/24(日)	心理学実験1	中野　良樹
	百年戦争―戦場とペスト	佐藤　猛
10/30(土)、10/31(日)	知覚認知と心理学的環境設定	森　和彦
	英語学習の楽しみ方	若有　保彦
11/ 6(土)、11/ 7(日)	演習で考えるリハビリテーション	齊藤　明
	視覚認知と情報技術	石沢　千佳子
11/13(土)、11/14(日)	秋田から、海の交流史	渡辺　英夫
	現代思想	小倉　拓也
11/20(土)、11/21(日)	健康増進のための栄養学	池本　敦
11/27(土)、11/28(日)	ドイツ文学を読む	中村　寿
12/ 4(土)、12/ 5(日)	新・初歩からのパソコン	佐々木　芳宏
12/11(土)、12/12(日)	身の回りの電気と磁気の基礎	吉田　征弘
12/18(土)、12/19(日)	健康生成論とストレス対処力	戸ヶ里　泰典
12/25(土)、12/26(日)	とても身近な画像情報学	石井　雅樹

※なお、面接授業は原則対面で行いますが、新型コロナウイルスの感染拡大等不測の事態発生時は閉講又は Web(Zoom)授業に切り替わる場合もありますので、シラバスを確認の上登録を行ってください。
また、新型コロナウイルス感染防止の観点から、募集定員を収容人数の半分以下としております。
その他、手指の消毒、マスクの着用はもちろんのこと、昼食時の黙食の励行等3密を避ける様々な感染予防対策をとっておりますので、受講の際は ご協力をお願いいたします。



学生募集について

【第1回募集】
◆出願受付期間【郵　送】　　6月10日（木）～8月31日（火）まで（本部必着）
◆出願受付期間【インターネット】6月10日（木）～8月31日（火）24時まで
【第2回募集】
◆出願受付期間【郵　送】　　9月1日（水）～9月14日（火）まで（本部必着）
◆出願受付期間【インターネット】9月1日（水）～9月14日（火）17時まで
※第1回募集と第2回募集の違いは、「合格通知書兼払込取扱票」の送付時期及び印刷教材の発送時期・学費納入期限です。
詳細は募集要項（https://www.ouj.ac.jp/hp/nyugaku/）をご覧ください。

◎2022年度4月入学博士・修士全科生の出願期間は8月14日（土）～8月25日（水）消印有効です。

筆記試験・面接等の入学試験があります。特別措置・事前審査等を含む詳細については学生募集要項をご覧ください。

【放送大学】大学説明会のご案内

放送大学の大学説明会を、開催いたします。

第1回　令和3年7月17日（土）午後1時30分～午後3時
第2回　令和3年8月　7日（土）午後1時30分～午後3時
第3回　令和3年8月22日（日）午後1時30分～午後3時

大学説明会の案内要項を今回送付の機関誌「ばっけ」第98号に同封しております。学生の皆様の友人・知人・職場の方々に同封の案内要項を渡し、紹介して頂ければ幸いです。
放送大学の良さを、ひとりでも多くの方に伝えていただきたいと思いますので、ご協力の程よろしくお願いいたします。

ゼミの開講のお知らせ

今年度も秋田学習センター客員教員によるゼミを開講しております。

★客員教員の専門分野におけるテーマについて研究し、ともに学ぶ場です。
★ゼミの受講は無料です。皆様の参加をお待ちしております。
★興味のある方は、学期途中からでも随時参加できます。詳細は事務室へお問い合わせください。
★客員教員によるゼミの予定は、毎月秋田学習センターホームページに掲載しております。
　また、秋田学習センターで予定表を配付しておりますのでご利用ください。
※発熱等体調がすぐれない場合は、来所をお控えください。

◆コンピュータとサイエンスゼミ◆

講　　師:　今野　和彦　先生　（放送大学客員教授・秋田大学名誉教授）
日　　時:　月1回、主に金曜日　10時00分～12時15分
形　　式:　主として講義形式
テキスト:　「60分でわかる！機械学習&ディープラーニング超入門」
技術評論社　機械学習研究会（著）（ISBN：9784774188799）
「60分でわかる！ディープラーニング最前線」
技術評論社　ディープラーニング研究会（著）（ISBN：9784297101435）
テキストは購入の義務はありませんが、興味のある方は購入を勧めます。
【主な内容】 AIの基礎となる機械学習とディープラーニングについて学ぶ。

◆ショウガイとリハビリテーションゼミ：身の回りにあるショウガイについて考えてみたいと思います。◆

講　　師:　若狭　正彦　先生　（放送大学客員教授・秋田大学大学院医学系研究科教授）
日　　時:　月1回、水曜日　13時00分～15時00分
形　　式:　講義及びワークショップ形式
概　　要:　本ゼミでは、私たちの身の回りにある（存在していた）ショウガイに関連した事柄（社会的、身体的など）についてみんなで考え話し合ってみたいと思っております。
テキスト:　資料を配付します。
【主な内容】
〇リハビリテーションについて
〇ショウガイについて
〇理学療法について
〇高齢化問題について
〇医療の国際化について　　など

◆イギリス文化ゼミ◆

講　師:　大西　洋一　先生　（放送大学客員准教授・秋田大学教育文化学部准教授）
日　時:　月に1回、基本的に最終火曜日13時30分～15時00分
形　式:　報告と質疑
概　要:　受講生が選んだイギリスの歴史・文化・社会を扱った本の内容に関する報告を出発点として、イギリスの多種多様な姿についてみんなで考えていきたいと思います。
テキスト:　受講者と相談の上で決定。

◆現代思想ゼミ◆

講　師:　小倉　拓也　先生　（放送大学客員准教授・秋田大学教育文化学部准教授）
日　時:　月に1回、主に火曜日または金曜日　13時30分～15時00分
形　式:　講義（話題提供）、議論
概　要:　現代思想の主要なテーマについて、講師が講義形式で話題提供をし、講師と受講者のあいだで、そして受講者同士で議論を深めることを目指します。また、取り上げるテーマは、受講者の関心や希望を反映させるつもりです。
テキスト:　資料を配付します。
【主な内容】

〇現代思想とは何か
〇グローバリゼーションについて
〇芸術について
〇環境について
〇狂気について
〇性について　　などを予定

◆消費生活ゼミ◆

講　師:　堀江　さおり　先生　（放送大学客員准教授・秋田大学教育文化学部准教授）
日　時:　月1回、主に水曜日　13時30分～15時00分
形　式:　講義及びワークショップ形式
概　要:　日常生活は「消費すること」で構成されています。「消費すること」に含まれる内容は多岐にわたっており、知らなければ不利益を被ってしまう状況も多くなっています。快適な生活や理想的な生活を送るために、皆さんと一緒に消費生活について話し合っていきたいと思っています。
テキスト:　資料を配付します。
【主な内容】

〇消費者トラブルとは何か。
〇商品・サービスの選択と消費。
〇「おいしい話」の「おいしい」の意味。
〇生活設計とお金。
〇公的支援の活用。

※参加希望の方は、事務室へお申し込みください。
　放送大学秋田学習センター
　☎　018－831－1997

実践的Zoom講習会のお知らせ

面接授業（Web）などで、使用するZoomの基本知識及び基本操作を実践的に学ぶZoom講習会をパソコン未経験者及びパソコン初心者を対象に開催いたします。
詳細は、秋田学習センターホームページ、キャンパスメール、登録個人メール、及び個人メールを登録していない方には往復葉書でお知らせする予定です。
パソコンに馴染みが少なく、操作ができないあるいは苦手だと思われている方は、この機会にぜひ挑戦してみてください。参加をお待ちしております。

1. 開催日時・場所

第1回	8月20日（金）13:30～16:00	秋田学習センター実習室
第2回	8月21日（土） 9:30～12:00	〃
第3回	8月21日（土）13:30～16:00	〃
第4回	9月11日（土） 9:30～12:00	※自宅で講習
第5回	9月11日（土）13:30～16:00	秋田学習センター実習室
第6回	9月12日（日） 9:30～12:00	〃
第7回	9月12日（日）13:30～16:00	〃
第8回	9月18日（土）13:30～16:00	※自宅で講習
第9回	9月19日（日）13:30～16:00	※自宅で講習

（9回のうち、6回は秋田学習センター実習室で、3回は自宅での講習になります。）

2. 主な内容（予定）

〔1〕秋田学習センター実習室での講習（6回：各回同様の内容です。）

1. キャンパスメールの受信確認等
2. Zoomの利用（Web授業受講対応）
3. Zoom授業参加実践
4. Zoom授業等での注意事項

〔2〕自宅からのZoom授業参加実践（3回：原則〔1〕を受講した方に限る。）
※複数回参加可。なお、応募者多数の場合は調整させていただきます。

3. 対象者

・秋田学習センター所属の学生で、パソコン未経験者及びパソコン初心者が対象です。

4. 担当講師

・秋田大学大学院理工学研究科人間情報工学コースの教員と大学院学生です。

5. 募集定員

・1回あたり12名以内

6. 申込方法（原則予約制）

・秋田学習センター事務室窓口にてお申し込みください。（電話またはメールでも可）
TEL：018－831－1997　E－mail：akita-aktsc@ouj. ac. jp
※往復葉書で案内を受け取った方は返信用ハガキをご利用ください。

7. その他

・参加は無料です。
・秋田学習センター実習室での講習は、パソコン・資料は学習センターで準備します。
自宅での講習は、パソコン及びインターネット環境は各自でご準備ください。
・何かご不明な点や質問等がございましたら、秋田学習センターまでご連絡ください。

事務室からのお知らせ

学生証を受け取りに来てくださいね。

Open Forum（放送大学大学院教育研究成果報告）について

第17号が刊行になりました。視聴学習室・図書室で閲覧できます。購入希望の方は事務室にお申し出ください。最新号第17号は、1冊680円で購入できます。
なお、Open Forum は、新しい形での発信を目指すことになり、第17号をもって冊子体での刊行を終了することとなりました。創刊号から第17号までの販売は、引き続き行いますのでご利用ください。

ON AIR web について

2020年12月に開設した学内広報サイトON AIR web は、今年度から内容を拡充し毎月更新していくことになりました。
https://webmagazine.ouj.ac.jp/
また、システムWAKABAのキャンパスライフ「学内連絡」に更新のお知らせを載せております。ぜひ、ご覧ください。

視聴学習室・図書室からのお知らせ

学生図書リクエストについて

放送大学附属図書館に未所蔵で、放送大学における勉学に必要な図書をリクエストできます。

受付期間：2021年4月28日～2021年12月23日

〔対象〕学部　　全科履修生・選科履修生
　　大学院　修士全科生・修士選科生

〔リクエスト条件〕
・一人月1点
・月末締め選定のため、申し込みから利用可能まで約2ケ月かかります。
・諸条件により、購入不可になる場合があります。
・購入が決定した書籍の所蔵は、放送大学附属図書館となります。
　貸出を希望される方は、放送大学附属図書館にお申し込みください。

※学生図書リクエスト申込票は、秋田学習センターにありますのでご希望の方はお申し出ください。

閉講科目の視聴について

2020年度末で閉講した科目の放送教材は、今学期再試験を受ける方が利用できます。
利用を希望する方は、図書受付にお申し出ください。

面接授業参考図書・通信指導参考図書について

秋田学習センターで行われる面接授業の参考図書、通信指導参考図書を配架しています。
利用は、図書室内のみとなります。

今後のスケジュール

７月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

3日　公開講座　「阿仁鉱山と院内銀山の結びつき」
　　会場：秋田県立博物館
3・4日　面接授業　『阿仁マタギ秘境の暮らしと自然観』
　　『日本語の特質を再考する』
10・11日　面接授業　『出羽国から中世日本を考える』
　　『看護研究の基礎』
13～20日　**学部・大学院単位認定試験（自宅受験）**
17日　第１回大学説明会（13:30～15:00）

８月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

7日　第２回大学説明会（13:30～15:00）
13日　卒業研究履修申請（～8/19）
13～15日　センター閉所日（夏季臨時閉所）
14日　2022年度大学院博士・修士全科生出願受付開始（～8/25消印有効）
15日　第２学期科目登録申請受付（～8/30郵送、～8/31Web）
20日　第１回実践的Zoom講習会
21日　第２回・第３回実践的Zoom講習会
22日　第３回大学説明会（13:30～15:00）
28日　公開講座　「秋田の地域食資源を活用した健康食品や化粧品の開発」
　　会場：にかほ市仁賀保勤労青少年ホーム

９月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

1日　第２学期学部、修士選科・科目生出願受付開始（第2回、～9/14）
4日　センター閉所日（作業停電のため）
11日　第４回・第５回実践的Zoom講習会
12日　第６回・第７回実践的Zoom講習会
18日　第８回実践的Zoom講習会
19日　第９回実践的Zoom講習会
25日　休学・復学・退学届提出締切（郵送必着）
29日　視聴学習室・図書室閉室(～9/30)
30日　休学・復学・退学届提出締切（システムWAKABA）

・・・閉所日
・・・試験日
・・・視聴学習室・図書室閉室

10月

1日　第２学期開始
3日　学位記授与式、入学者の集い（※視聴学習室・図書室は閉室）
16・17日　面接授業　『介護予防実践の理論と実際』
　　『情報技術の基礎』
17日　公開講座　「宗家を支える佐竹苗字衆－佐竹南家を中心に－」
　　会場：雄勝文化会館オービオン
23・24日　面接授業　『心理学実験Ⅰ』
　　『百年戦争－戦場とペスト』
30・31日　面接授業　『知覚認知と心理学的環境設定』
　　『英語学習の楽しみ方』

※予定は変更する場合もありますので、学習センターホームページ等の広報で
最新情報を確認するようお願いいたします。